

私たちは信頼創造企業です。

HAMAI
<http://www.hamai-net.com>

会社概要及び 2009年12月期決算説明 2010年3月



安全性とは、人が（呼吸をする）ことを日常において意識しないのと同じようにとらえられるべきだと、ハマイは考えています。つまり、（安全とは目立たない）ということです。こうした基本理念と、長年培った高い技術による製品作りが、ユーザーの信頼に高い評価を得ていると自負し、私たちハマイは、今後ますますの高精度・高安全性のために、さらに研究・開発の努力を続けていきます。

Experience you can rely on

～LPガス容器用バルブのトップメーカー～

株式会社 ハマイ

■ 本社 〒141-8512 東京都品川区西五反田5-22-13

■ 府中工場 ■ 大多喜工場 ■ 大阪営業所 ■ 名古屋営業所 ■ 福岡営業所 ■ 仙台営業所

目次

1. 会社概要
2. 経営方針
3. 2009年12月期連結決算の概要
4. 2010年12月期非連結決算の見通し

1. 会社概要

会社概要

商号 株式会社ハマイ
 HAMAI INDUSTRIES LTD.
本社 東京都品川区
代表者 代表取締役社長 浜井 三郎
創業 1927年(昭和2年)2月1日
資本金 3億9530万円
従業員 190名
売上高 67億3500万円

事業内容 1. 各種弁類の製造及び販売
 2. 高圧ガス関連機器の製造及び販売
 3. 不動産の賃貸

連結子会社 子会社 1社
 関連会社 3社
 (2009年12月期)
 ※2010年より、子会社1社が外れます。

沿革

1927年2月 故浜井栄会長がガス溶断機の製造を目的に浜井製作所創業
 1953年8月 LP容器用バルブの製造を開始
 1960年11月 府中市に府中工場を新設
 1972年2月 日本証券業協会に店頭登録(現JASDAQ市場)
 1974年5月 千葉県に大多喜工場を新設
 1989年6月 大多喜工場に容器用弁新設工場完成
 1991年4月 株式会社ハマイに社名を変更
 1997年4月 府中工場余剰地に店舗建物を建設し、賃貸開始
 2005年2月 LPバルブ生産累計2億個達成
 2007年2月 創業80周年

2.経営方針について

開示経営、環境経営、
そして『企業の社会的責任』を意識した経営

- 徹底した品質・コスト管理及び
見える経営の推進による利益意識の共有化
 - ① 5Sの徹底と実施(品質向上)
 - ② コスト管理の徹底(原価低減)
 - ③ 収益のある経営(社会的責任)
- 技術開発力による強化
- 業績に連動した配当政策

3. 2009年12月期連結決算の概要

(単位:百万円)

	2008年12月期			2009年12月期					
	通 期 実 績			通 期 実 績			通 期 計 画 (第2四半期末現在)		達成率 (%)
	金額	構成比 (%)	前年同期比 (%)	金額	構成比 (%)	前年同期比 (%)	金額	構成比 (%)	
売上高	7,056	100.0	▲22.1	6,735	100.0	▲4.6	6,168	100.0	109.2
売上原価	5,735	81.3	▲23.3	4,797	71.2	▲16.3	4,971	80.6	96.5
売上総利益	1,321	18.7	▲16.4	1,937	28.8	46.6	1,196	19.4	162.0
営業利益	522	7.4	▲3.9	1,111	16.5	112.9	731	11.9	152.0
経常利益	15	0.2	▲97.5	1,378	20.5	—	1,000	16.2	137.8
当期純利益	▲255	▲3.6	—	745	11.1	—	566	9.2	131.6

- 主力商品の販売数増加も、景気低迷から全体としての販売数減少に伴う減収。
- 一方収益面に関しては、売上原価率の上昇を抑えたことにより増益。

売上高・営業利益・経常利益及び純利益の推移

単位：百万円



● 景気低迷による全体的な販売数量の減少および売上原価率の上昇抑止による減収増益

4. 2010年12月期非連結決算の見通し

(単位:百万円)

	2009年12月期(実績)			2010年12月期(予想)		
		構成比 (%)	前期比 (%)		構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	6,669	100.0	▲5.1	6,683	100.0	0.2
売上原価	4,729	70.9	▲17.3	4,955	74.1	4.8
売上総利益	1,940	29.1	48.5	1,728	25.9	▲10.9
営業利益	1,142	17.1	118.4	927	13.9	▲18.8
経常利益	1,409	21.1	—	1,422	21.3	0.9
当期純利益	788	11.8	—	564	8.4	▲28.4

～ポイント～

- 2010年12月期非連結決算の見通しはご覧のとおり、それぞれ売上高66億8千3百万円(前期比0.2%増)、営業利益9億2千7百万円(前期比18.8%減)、経常利益14億2千2百万円(前期比0.9%増)、当期純利益5億6千4百万円(前期比28.4%減)を見込んでおります。
- 次期より当グループの子会社サーモバルブ株式会社が閉鎖され、連結対象からはずれる予定ですので、実績及び見通しについては非連結としての数字を記載してあります。

セグメント別売上高見通し

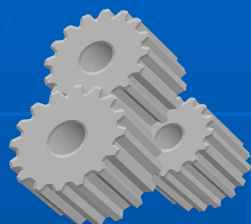
(単位:百万円)

	2009年12月期(実績)			2010年12月期(予想)		
		構成比 (%)	前期比 (%)		構成比 (%)	前期比 (%)
売上合計	6,669	100.0	▲5.1	6,683	100.0	0.2
バルブ事業	6,178	92.6	▲5.5	6,191	92.6	0.2
LPガス容器用バルブ	3,542	53.1	27.8	2,986	44.7	▲15.7
配管用バルブ	957	14.3	▲38.4	1,148	17.2	20.0
高圧ガス容器用バルブ	1,119	16.8	▲16.0	1,364	20.4	21.9
その他	560	8.4	▲36.6	693	10.3	23.8
不動産賃貸事業	491	7.4	0.7	492	7.4	0.2

～ポイント～

- 次期より当グループの連結子会社であるサーモバルブ株式会社が連結対象からはずれる予定であるため、実績及び予想金額とも非連結を表示しております。売上は前期比0.2%の増収となる見通しであります。

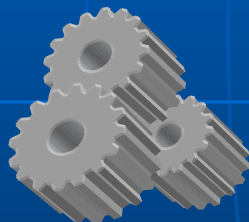
計画数値達成のための戦略



製造原価の徹底
的な見直し
経費削減の実施



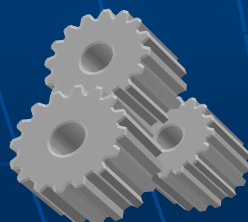
- 生産の効率化と徹底した在庫管理
- 販売費及び一般管理費の精査と経費削減の実施



社内システムの
整備
環境への取り組み



- 社内間における情報の迅速な把握及び管理体制の効率化の実現(内部統制実施)
- 環境マネジメント14001の遵守と全社的な環境問題意識の徹底



新製品開発への
取り組み



- 環境対策となる水素燃料電池関連の新エネルギー機器の改良、実用化に向けた開発の継続
- 製品のモジュール化への取り組み

ありがとうございました。

IRに関するお問合せ先

株式会社ハマイ	広報・IR室		
IR担当役員			
常務取締役管理本部長	広報・IR室長	入江	万峯
IR事務連絡責任者			
管理本部 部長	IR担当	志村	孝男

将来の見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また将来における当社の業績が、現在の当社将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。また、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。